

平成 27 年 1 月 27 日

大学院教務委員会 FD・WG

白木 尚人

高橋 政志

中井 洋史

大学院工学研究科教育改善ワークショップ

日時: 2015 年 3 月 10 日 (火) 13:00～15:00

場所: 1BC 教室

テーマ:

「専攻カリキュラムへの PBL 教育の導入に向けた課題」

内容: 近年、大学教育において「アクティブ・ラーニング」の推進が重要課題となっている。そこで、今回のワークショップではこのアクティブ・ラーニングを含む PBL (Project-based Learning) 教育の実例を学び、その効果や問題点について討論を行う。当日は 2 名の外部講師を招いて PBL を基軸とした学びの改善のあり方や他校での実践例に関するご講演をいただいたのち、本学教職員との情報交換を行い、専攻の工学教育プログラムに PBL の手法を導入する場合の進め方や課題について理解を深めていく。

プログラム (司会: 白木 尚人)

12:50～13:00 受付

13:00～13:05 開会挨拶 大学院教務委員会委員長 江原 由泰

13:05～13:10 趣旨説明 大学院教務委員会 FD・WG 高橋 政志

13:10～13:40 講演 1 Future Skills Project 研究会 平山 恭子 氏

演題: 「主体性を引き出す手段としての PBL とは？」

概要: 「教育の質の向上」をスローガンに、多くの大学が様々な改革に乗り出している。その改革の一つとしてアクティブラーニングと称される教育手法の導入が注目されている。この講演では、多くの教育手法の中でも PBL (Project-Based Learning) に着目し、PBL の基本的な理解と、手段としての PBL がなぜ学生の主体性を引き出すのかを考える。

13:40～14:30 講演 2 九州工業大学工学研究院 中尾 基 氏

演題: 「PBL を基軸とする工学教育プログラム」

概要: 平成 20 年、本学工学部の新設・総合システム工学科にて、1～3 年・全学期に PBL を必修配置した PBL 基軸工学教育を推進した (平成 26 年より工学部全 6 学科に展開)。1 年前期 PBL、3 年通期 PBL について説明する。

14:30～14:50 全体討議

14:50～15:00 講評 大学院工学研究科長 片田 敏行